

「素晴らしい助け主、聖霊なる神」ヨハネ14：16－17

クリスマス（御父が御子を世に与えられた愛）、イースター（主の十字架と復活の恵み）、ペンテコステ（御子が御聖霊を世に遣わされた御聖霊の交わりの始まり）。祝祷の内容とのつながり。

I 三位一体の神。父と子と聖霊は完全な神であり、一体のお方。互いに愛し合う交わりの神私達の救いの為の父と子と聖霊なる神の役割分担と互いの協力。

1. 父なる神の恵み＝私達の救いのご計画者。「私たちの主イエス・キリストの父なる神がほめたたえられますように。…神は私たちを世界の基の置かれる前から彼にあつて選び、御前で聖く、傷のない者にしようとされました。神は、みむねとみこころのままに、私たちをイエス・キリストによってご自分の子にしようと、愛をもってあらかじめ定めておられました」エペソ1：3－5
2. 子なる神、キリストの恵み＝私たちの救いの成就者。「やぎと子牛との血によってではなく、ご自分の血によって、ただ一度、まことの聖所に入り、永遠の贖いを成し遂げられたのです」ヘブル9：12。「キリストも一度罪（私たちの罪）のために死なれました。正しい方（罪のないキリスト）が悪い人々（私達）の身代わりとなったのです」Iペテロ3：18
3. 聖霊なる神の恵み＝父なる神が計画され、御子なる神が十字架と復活で成し遂げられた救い（義認・聖化・栄化）を、世界中の人々、私達の心に教え、届け、適用する神。

II 素晴らしい助け主、聖霊なる神

1. ペンテコステ＝五旬節（過越しの祭りの成就である主の十字架から50日目）の日に、子なる神（使徒2：33）から遣わされ、地上に、主の弟子たちの上に下られた。「五旬節の日になって、みなが一つ所に集まっていた。すると突然、天から、激しい風が吹いて来るような響きが起こり、彼らのいた家全体に響き渡った。また、炎のような分かれた舌が現れて、ひとりひとりに上にとどまった。すると、みなが聖霊に満たされ、御霊が話させてくださるとおりに、他国のことばで話した」使徒2：1－4。
2. 聖霊なる神の私達への素晴らしい助け、恵み。
 - ① 主の十字架の死が、私たち自身の罪の為と理解させ、主を救い主、主、神と信じる信仰と告白を与えるお方。この聖霊なる神の働きなしに、誰も、自分の罪と主を認める事は出来ない。「その方（聖霊なる神）が来ると、罪について、義について、さばきについて、世にその誤りを認めさせます」ヨハネ16：8。「聖霊によるのでなければ、だれも、『イエスは主です』ということはいけません」Iコリント12：3。私達が主を信じる事が出来たのは、まさに奇蹟！聖霊なる神のおかげ。感謝します。「ひとり子の神が、神（御父）を説き明かされ」（ヨハネ1：18）、「わたし（子なる神）が父のもとから遣わす助け主（聖霊なる神）、すなわち父から出る真理の御霊が来るとき、その御霊がわたし（子なる神キリスト）についてあかしします」ヨハネ15：26
 - ② 私達の中に住み、慰め励まして下さる。「その方はあなたがたとともに住み、あなたがたのうちにおられるからです」ヨハネ14：17。これは、途方もない恵み。旧約時代は、神は、幕屋、神殿に臨在された。旧約聖書をよく読むと新約の恵みがよく分かる。聖書全体を読み続けたい。今は、何と、偉大な聖霊なる神が、汚れた私達の心に住んで下さり、清め続けて下さる。「不品

行を避けなさい。…あなたがたのからだは、あなたがたのうちに住まわれる、神から受けた聖霊の宮であり、あなたがたは、もはや自分自身のものではないことを、知らないのですか。あなたがたは、代価を払って買い取られたのです。ですから自分のからだをもって、神の栄光（素晴らしさ、ご性質）を現わしなさい」Ⅰコリント6：19－20。

③ 聖書の真理を教えて下さる。御言葉と共に働かれる方。「その方は、真理の御霊です」ヨハネ14：17。「聖書はすべて神の靈感によるもので、教えと戒めと矯正と義の訓練とのために有益です」Ⅱテモテ3：16。「神の靈感による」＝神の息によるの意。神の息を吹き込まれることで、人間が生命あるものとなったように（創世記2：7）、聖書は、神の息、すなわち聖霊に動かされた人々によって書かれた。私達が聖書を読む時、神の息、聖霊の力が吹きかけられ、霊的な力が心に与えられる。聖書の著者は聖霊なる神。「聖書の預言はみな、人の私的解釈を施してはならない、ということです。なぜなら、預言は決して人間の意志によってもたらされたものではなく、聖霊に動かされた人たちが、神からのことばを語ったのだからです」Ⅱペテロ1：20，21。「あなたがたには聖なる方からのそそぎの油（聖霊なる神）があるので、だれでも知識を持っています」Ⅰヨハネ2：20。聖書を読む前に祈りたい。御聖霊が、教えて下さるように。

④ 私達の祈りを助けて下さる。「御霊も同じようにして、弱い私達を助けてくださいます。私たちは、どのように祈ったらよいかわからないのですが、御霊ご自身が、言いようもない深いうめきによって、私たちのためにとりなしてくださいます」ローマ8：26。私達は、本当につらい時、祈りの言葉も出て来ない時がある。御聖霊は、言葉にできないその辛さを深く理解し、私達が、神の前に涙し、黙する時、御聖霊が、私達の代わりに祈って、私達の言葉にできない気持ち、心を神に届けて下さる。何と言う恵み！

⑤ 抛り頼む私達に聖さを与えて下さる。「キリストの御名と私たちの神の御霊によって、あなたがたは洗われ、聖なる者とされ、義と認められたのです」Ⅰコリント6：11

「御霊によって歩みなさい。そすれば、決して肉（罪の性質）の欲望を満足させるようなことはありません」ガラテヤ5：16。聖霊なる神は、世の罪の満足よりも、もっと素晴らしい真の心の満たしを与えて下さる。

⑥ 主を証しする力を与えて下さる。「聖霊があなたがたの上に臨まれるとき、あなたがたは力を受けます。…地の果てまで、わたしの証人となります」使徒1：8。

迫害を受ける時：「話すべきことは、そのとき示されるからです。というのは、話すのはあなたがたではなく、あなたがたのうちにあって話されるあなたがたの父の御霊だからです」マタイ10：19，20

⑦ 聖霊なる神は、私達と親しく交わり、神との交わり、人との交わりを与えて下さる。「聖霊の交わりが、あなたがたすべてとともにありますように」Ⅱコリント13：13。聖霊様は、私達が、神の喜ばれない罪を犯していると心の平安を失くされ、その罪を示し、気づかせ、神への告白とその罪から離れる志（ピリピ2：13）と力を与えて下さる。私達が、苦しみ、悲しみ、落ち込み、心が折れそうになる時、私達の心の中におられる聖霊様は、私達を深く慰めて下さる。聖霊様の別名「助け主」の原語の意味は、「援助者としてそばに呼ばれた者、執り成し者、慰め励ます者」。父と子と聖霊の豊かな恵みを心から感謝します。